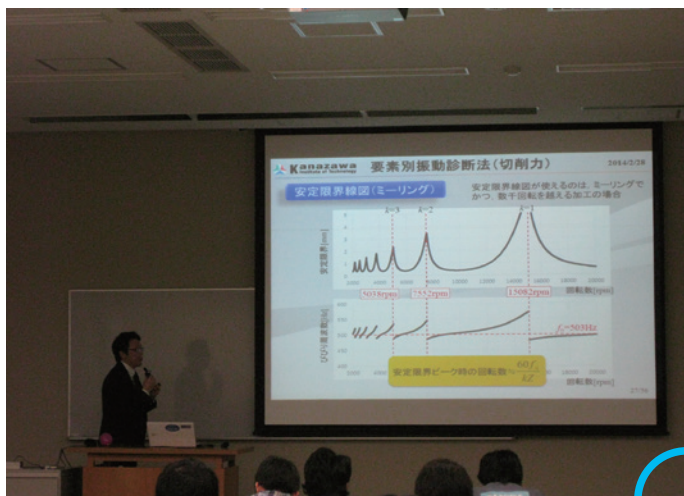


Machine Tools Enthusiast (MaTE) プロジェクト



●プロジェクト代表者

森本 喜隆 (工学部機械工学科 教授)

●プロジェクトメンバー

新谷 一博 (工学部 機械工学科 教授)

高野 則之 (工学部 機械工学科 教授)

十河 憲夫 (工学部 機械工学科 教授)

加藤 秀治 (工学部 機械工学科 教授)

瀬川 明夫 (工学部 機械工学科 准教授)

田中 基嗣 (工学部 機械工学科 准教授)

高杉 敬吾 (工学部 機械工学科 講師)

専門知識のブラッシュアップを

金沢市、野々市市、白山市には世界有数の工作機械メーカーが4社あり、3D-CADをはじめとする最先端技術を駆使し、高度な工作機械を設計・製造・販売しています。

しかし、現在の工作機械産業を取り巻く環境は、中台韓の技術面での急速な追い上げなどもあり、とりわけ製品価格面では太刀打ちできない状況となっています。従って、他の追随を許さない付加価値の高い製品作りを実現できる技術者の育成が喫緊の課題となっています。

大学等の高等教育機関で専門知識のブラッシュアップを図りたいと希望する技術者は少なくなく、地元の大学や産業支援組織が専門分野ごとに多くのセミナー、講習会を開催しています。しかし、その内容は必ずしも特定の産業に適しているとは言えない側面があり、さらに、講師側は受講者のバツ



クグラウンドが分からないまま講義を進めてしまいがちで、技術者の知識、知恵に直接結び付く効果が得られないケースも散見されます。

そこで本プロジェクトでは、これら地元工作機械メーカー4社の協力を仰いで、各社技術者による関連授業を本学学生向けに実施するほか、招聘した技術者に対しては、各社の製品開発で課題となっている点の具体的な指導を本学教員が行い、互いに「学び」「気づき」「行動」し合う「産学協同」を実践します。

選択制の勉強会を開催予定

本学教員による企業技術者向けの指導では、工作機械を具体的な事例とする選択制の勉強会を開催します。少人数による集中的講義で能力の底上げを図り、工作機械のエキスパートたる技術者に成長してもらいます。

企業技術者、本学教員・学生が交流するこれらの活動を通して、地域の工作機械産業を支援し、さらには学生の就職機会の増加、企業の人材確保につながる機会を設けることを本プロジェクトでは目指しています。

企業技術者間の交流の機会も設ける予定ですので、工作機械関連企業の皆様には、上記のようなメリットを期待できる本プロジェクトへの参加をご検討いただければと存じます。

地元産業界の発展のため、本学は工作機械産業に特化した連携の扇の要となり、企業技術者による学生への指導、大学教員による企業技術者への指導の相互促進を図って、世界に通用する技術者の育成を推進します。